

【資料】

教科種目名《外国語（英語）》

発行者の略号	東書	書名	NEW HORIZON English Course
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連			<p>教育基本法に示されている「社会の形成に参画」に関連して、ユニバーサルデザインやフェアトレードなどの題材が取り上げられている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化の尊重」「他国を尊重」に関連して、世界の朝食を写真で提示し、自国の文化を通して他国の文化を知るなどの題材が取り上げられている。</p> <p>学校教育法に示されている「思考力、判断力、表現力」に関連して、表現力をはぐくむために住んでいる町を紹介したり、日本文化を紹介したりするなどの題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎3回の「Presentation」活動により「読む 書く 話す・質問」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、国際的視野に立ち世界の平和に貢献する心について取り上げられている。</p> <p>* 詳細は、資料（英語 - 7～英語 - 10）に記載。</p>
かながわ教育 ビジョンとの 関連			<p>「思いやる力」に関連して、社会のユニバーサルデザイン化や、極限状況の中でも弱者をいたわる主人公の行動について考える題材が取り上げられている。</p> <p>「たくましく生きる力」に関連して、職業体験学習などの体験から知り得たことをもとに、自分の将来の生き方を考える題材が取り上げられている。</p> <p>「社会とかわる力」に関連して、職業体験や薪集めの仕事の困難さなど、生きること・働くことの大切さや異文化理解と共生が題材として取り上げられている。</p>
内 容			<p>「聞くこと」では、英文を聞いて正しいものを選択したり、英語の発音の特徴に注意して語句や英文を聞く活動が設定されている。</p> <p>「話すこと」では、3年間の積み重ねとして自分の考えを相手に正確に伝えることを目標にした自己表現活動が設定されている。</p> <p>「読むこと」では、物語や説明文の書き手が伝えようとすることを正確に読み取ることができるように、日本語や英語の質問に答えたり、読んだ内容について自分の考えや意見を書くための題材が取り上げられている。</p> <p>「書くこと」では、年間3回の*4技能を統合的に活用する活動以外にも、日記や詩を書いたり、特定の話題に対して賛否の立場を明確にしてレポートを書いたりする活動が設定されている。（*4技能とは聞くこと、話すこと、読むこと、書くことをいう）</p> <p>「小学校外国語活動との関連」では、入門期において、小学校で習得したあいさつや会話、インタビューなどのコーナーが設けられている。</p> <p>* 神奈川に関連することについては、英語 - 19 に記載。 * 詳細のデータは、資料（英語 - 12～英語 - 19）に記載。</p>
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁			<p>判型はA B判で、「この教科書は、以下のような工夫や配慮を行っています。」「全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインしています。」「読みやすさと見やすさを追求したユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。」「再生紙・植物油インキを使用しています。」と表記されている。</p> <p>単元の後には、聞くこと・話すこと・書くことなどの活動が設定されている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>
表記・表現			<p>「聞く・話す・読む・書く」活動はそれぞれの記号で示されている。</p> <p>表現活動に用いる単語などが記号や四角囲みで示されている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>

【資料】
教科種目名《外国語（英語）》

発行者の略号	開隆堂	書名	SUNSHINE ENGLISH COURSE
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連	<p>教育基本法に示されている「社会の形成に参画」に関連して、エコ活動、チャリティ活動やボランティア活動などの題材が取り上げられている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化の尊重」「国際社会の平和と発展」に関連して、自国の文化が食を通じて他国にも影響するなどの題材が取り上げられている。</p> <p>学校教育法に示されている「思考力、判断力、表現力」に関連して、表現力をはぐくむために日記を書いたり、インタビューをして意見を交換する活動などの題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎3回の「My Project」で「聞く 書く 話す」の活動サイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、文化や伝統の承継、郷土を愛し自己を成長させ地域社会に貢献できる心、自然を愛護し環境教育に取り組む豊かな心について取り上げられている。</p> <p>* 詳細は、資料（英語 - 7～英語 - 10）に記載。</p>		
かながわ教育 ビジョンとの 関連	<p>「思いやる力」に関連して、異文化理解を踏まえた他者を尊重する態度の大切さや、男女平等について考えることのできる題材が取り上げられている。</p> <p>「たくましく生きる力」に関連して、リサイクルなどの取り組みやすい話題から始まり、世界各地の課題を国際社会の一員として考える題材が取り上げられている。</p> <p>「社会とかわる力」に関連して、異なる習慣や文化との共生、職業体験で生きること・働くことの大切さ、地域・国際貢献活動の大切さが題材として取り上げられている。</p>		
内 容	<p>「聞くこと」では、英語を聞いて正しいイラストを選択したり、インタビューを聞いて表を作成するなどの活動が設定されている。</p> <p>「話すこと」では、習得した表現をさらに発展させて、自分の考えをまとめ、スキットを作った後、発表やインタビューをする活動が設定されている。</p> <p>「読むこと」では、広く世界的话题を取り上げており、内容の正確な理解のために、日本語や英語での質問や、与えられた文の真偽を問う、また空所を補充するなどの題材が取り上げられている。</p> <p>「書くこと」では、4技能を統合的に活用する活動において、1年時から各自が作った英文原稿を友達同士で認め合ったり、アドバイスし合ったりする「協働」の活動が設定されている。</p> <p>「小学校外国語活動との関連」では、入門期において、小学校での活動を振り返り、あいさつや会話、インタビューなどのコーナーが設けられている。</p> <p>* 神奈川に関連することについては、英語 - 19 に記載。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 12～英語 - 19）に記載。</p>		
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	<p>判型はA B判で、「この教科書は、カラーユニバーサルデザインに配慮して編集しています。また、環境に配慮した用紙やインキを使用しています。」と表記されている。</p> <p>各単元は、基本文・言語活動の課題・本文・語句などから構成されている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>		
表記・表現	<p>「聞く・話す・読む・書く」活動はそれぞれの記号で示されている。</p> <p>キャラクターの吹き出しによりワンポイントアドバイスが示されている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>		

【資料】

教科種目名《外国語（英語）》

発行者の略号	学図	書名	TOTAL ENGLISH
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連			<p>教育基本法に示されている「社会の形成に参画」に関連して、リサイクルや省エネルギー、国を超えて社会に貢献する日本人などの題材が取り上げられている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化の尊重」「他国を尊重」に関連して、ひとつのジェスチャーが日本と他国では違う意味で使われていることを知り、表現や言葉の意味が国によって異なることを知るなどの題材が取り上げられている。</p> <p>学校教育法に示されている「思考力、判断力、表現力」に関連して、表現力をはぐくむために、尊敬する人物についてのスピーチや自分史を書く活動や偉人の生き方や戦争について考えるなどの題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎5回の「Chapter Project」における活動で「聞く 書く 話す・質問」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、国際社会で活躍する人物の伝記を通して温かい人間愛の精神を深め、思いやりの心について取り上げられている。</p> <p>* 詳細は、資料（英語 - 7～英語 - 10）に記載。</p>
かながわ教育 ビジョンとの 関連			<p>「思いやる力」に関連して、実物の点字の掲載、他者の生活向上に尽力した人の生き方などを通し、共生・奉仕などについて考える題材が取り上げられている。</p> <p>「たくましく生きる力」に関連して、コミュニケーションの大切さを学ぶことや、世界のために尽くす人々が題材として取り上げられている。</p> <p>「社会とかかわる力」に関連して、異なる習慣や文化との共生について、職業体験で生きること・働くことの大切さ、国際社会での貢献の大切さが題材として取り上げられている。</p>
内 容			<p>「聞くこと」では、英文を聞いて項目を線で結んだり、強勢やリズムに注意して英文を聞く活動が設定されている。</p> <p>「話すこと」では、単元毎に基本文を参考にしながら、自分のことを相手に正確に伝えられるような基礎的な活動が設定されている。</p> <p>「読むこと」では、説明文や物語、対話文などについて内容を正しく理解するために空所を補充したり、文章の真偽を問う題材が取り上げられている。</p> <p>「書くこと」では、自己紹介からはじまり、観光パンフレットを作成したり、自分の立場を明確にして意見を主張する原稿を書いたりするなど段階的に表現力をはぐくむよう活動が設定されている。</p> <p>「小学校外国語活動との関連」では、入門期において、日常会話などの会話文を取り入れてコミュニケーション活動が行えるコーナーが設けられている。</p> <p>* 神奈川に関連することについては、英語 - 19 に記載。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 12～英語 - 19）に記載。</p>
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁			<p>判型はB5判で、「だれにでも見やすくわかりやすい教科書になるように、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトなどに配慮して編集しました。」「環境に配慮した紙と植物油インキを使用しています。」と表記されている。</p> <p>1ないし2単元の後には、読み物資料や基本表現などのページが掲載されている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>
表記・表現			<p>「聞く・話す・読む・書く」活動はそれぞれの記号で示されている。</p> <p>単元の最後に「Review」のコーナーがあり復習のポイントが示されている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>

【資料】
教科種目名《外国語（英語）》

発行者の略号	三省堂	書名	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連	<p>教育基本法に示されている「社会の形成に参画」に関連して、ボランティア活動や職業体験などの題材が取り上げられている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化の尊重」「国際社会の平和と発展」に関連して、日本の伝統文化を世界に発信するなどの題材が設定されている。</p> <p>学校教育法に示されている「思考力、判断力、表現力」に関連して、表現力をはぐくむために Show and Tell や本文内容を要約する活動や戦争について考えるなどの題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎3回の「Project」における活動で、「聞く・読む 書く 話す」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、自他の権利を重んじ人間の生き方について考える事を通して、国際社会の一員として世界平和を守る心について取り上げられている。</p> <p>* 詳細は、資料（英語 - 7～英語 - 10）に記載。</p>		
かながわ教育 ビジョンとの 関連	<p>「思いやる力」に関連して、障がい者スポーツや人種差別問題などを通して、共生や人権などについて考えることのできる題材が取り上げられている。</p> <p>「たくましく生きる力」に関連して、公共心・規範意識を育む題材や、障がいや貧困などの困難を乗り越えて生きる人々から学ぶ題材が取り上げられている。</p> <p>「社会とかがわる力」に関連して、日本の歴史の深さ、職業体験の内容を通して生きること・働くことの大切さ、地域社会での貢献の大切さが題材として取り上げられている。</p>		
内 容	<p>「聞くこと」では、新出の文法事項等を含む基本本文の導入ごとに聞き取りがあり、英語の発音の特徴に注意して聞き取り、質問に答える活動が設定されている。</p> <p>「話すこと」では、会話を中心としたコーナーが設けられ、自分の考えをまとめて発表する活動により、学習した内容に応じたスピーチができるよう設定されている。</p> <p>「読むこと」では、説明文、対話文、物語文が取り上げられ、内容の概要や細部を正しく理解できているかを問うなどの題材が取り上げられている。</p> <p>「書くこと」では、アイディアマップを活用して内容を整理する活動が4技能を統合的に活用する活動で取り入れられているほか、「地球のためにできること」「今までの経験を自己紹介カードに書く」などの活動が設定されている。</p> <p>「小学校外国語活動との関連」では、入門期において音声とイラストを一致させ、小学校で音声により慣れ親しんだ単語を再度学習する活動コーナーが設けられている。</p> <p>* 神奈川に関連することについては、英語 - 19 に記載。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 12～英語 - 19）に記載。</p>		
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	<p>判型はA B判で、「この教科書はカラーユニバーサルデザインに配慮して編集しています。また、環境にやさしい用紙と植物油インキを使用しています。」と表記されている。</p> <p>各単元の後には、対話活動が行える課題が設定されている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>		
表記・表現	<p>「聞く・話す・読む・書く」活動はそれぞれの記号で示されている。</p> <p>話す活動では、複数の記号を用いて、発表と会話など活動例が示されている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>		

【資料】

教科種目名《外国語（英語）》

発行者の略号	教出	書名	ONE WORLD English Course
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連			<p>教育基本法に示されている「社会の形成に参画」に関連して、職業体験や働くことの意義を考えるなどの題材が取り上げられている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化の尊重」「国際社会の平和と発展」に関連して、自国の食文化を再認識するなどの題材が取り上げられている。</p> <p>学校教育法に示されている「思考力、判断力、表現力」に関連して、思考力や判断力をはぐくむために、調査結果を発表したり、物語の続きを考えたりするなどの題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎2～3回の4技能を統合した「Project」における活動で「聞く 読む 書く 話す・質問」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道德教育の充実」に関連して、公共の福祉と社会の発展を考えさせるため、国際社会で活躍する日本人について取り上げられている。</p> <p>*詳細は、資料（英語 - 7～英語 - 10）に記載。</p>
かながわ教育 ビジョンとの 関連			<p>「思いやる力」に関連して、思いやりの精神や多様性を認める心をはぐくむため、盲導犬やワークライフバランス、男女平等などの題材が取り上げられている。</p> <p>「たくましく生きる力」に関連して、働くことの意義を考える題材や、地球環境問題などを通じて世界のために何ができるかを考える題材が取り上げられている。</p> <p>「社会とかがわる力」に関連して、日本の歴史の深い理解、自然とのふれあい、職業や、生きること・働くことの大切さについての題材が取り上げられている。</p>
内 容			<p>「聞くこと」では、英語を聞いて適するイラストを選択したり、要点をまとめてメモをする活動が設定されている。</p> <p>「話すこと」では、1年生から自分が調査したことをまとめて発表するなど学習した内容に応じたスピーチができるような課題が設定されている。</p> <p>「読むこと」では、説明文、対話文、物語文が取り上げられており、登場人物の気持ちの変化や将来の希望について考える題材が取り上げられている。</p> <p>「書くこと」では、セクション毎に文法を意識した書く活動が取り入れられている。また、アンケート結果をまとめてプレゼンテーションをする活動や、ミニ英語新聞を作る活動などが設定されている。</p> <p>「小学校外国語活動との関連」では、入門期において小学校で音声により慣れ親しんだ単語を再度学習する活動コーナーが設けられている。</p> <p>*神奈川に関連することについては、英語 - 19に記載。</p> <p>*詳細のデータは、資料（英語 - 12～英語 - 19）に記載。</p>
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁			<p>判型はB5判で、「この教科書は、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。また、生徒が使用する教科書の印刷においては、バイオマスで発電されたグリーン電力を使用します。」「この教科書は、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」と表記されている。</p> <p>単元にある各パートは、本文・基本文・語句・言語活動の課題などから構成されている。 *詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>
表記・表現			<p>基本文や内容確認、音声の注意事項は、それぞれの記号で示されている。</p> <p>キャラクターの吹き出しによりワンポイントアドバイスが示されている。</p> <p>*詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>

【資料】
教科種目名《外国語（英語）》

発行者の略号	光村	書名	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連	<p>教育基本法に示されている「社会の形成に参画」に関連して、国を超えて社会に貢献する日本人やCO₂削減を世界へ発信するなどの題材が取り上げられている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛する」に関連して、日本の名所を紹介し、自国の伝統や文化を知るなどの題材が設定されている。</p> <p>学校教育法に示されている「思考力、判断力、表現力」に関連して、表現力をはぐくむために身近なものの紹介や体験記事を作成する活動や、思考力や判断力をはぐくむために海外の教育事情について知ることのできる題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「パート」ごとに4技能を統合した活動、学年毎2～3回の「Go for It!」における活動で「聞く・読む 書く 話す・質問」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、世界の中の日本人としての自覚をもち自国の文化や歴史を通して国際的視野に立って世界平和を考える心の育成、科学技術の創造や環境問題について取り上げられている。</p> <p>*詳細は、資料（英語 - 7～英語 - 10）に記載。</p>		
かながわ教育 ビジョンとの 関連	<p>「思いやる力」に関連して、国を超えて互いを思いやる子どもたちの交流や杉原千畝の功績を通して、思いやりや生命について考える題材が取り上げられている。</p> <p>「たくましく生きる力」に関連して、登場人物の体験や成長を通して、人とのコミュニケーションの取り方を考える題材が取り上げられている。</p> <p>「社会とかかわる力」に関連して、日本の歴史理解、セラピードッグの活躍やロボットとの共生、地域・国際貢献活動の大切さが題材として取り上げられている。</p>		
内 容	<p>「聞くこと」では、様々な形式の英語を聞き取る問題や、各単元の導入において本文の概要をつかむ活動が設定されている。</p> <p>「話すこと」では、基本文で学習した内容を会話やスピーチへと発展させる活動が設定されている。</p> <p>「読むこと」では、物語や説明文の内容を正しく読み取れるように、空所を補充したり、読み取った内容を活用して自らの意見や考えを深めて思考力・判断力・表現力を活用できる題材が取り上げられている。</p> <p>「書くこと」では、4技能を統合的に活用する活動において、グループで内容を分担して「自分たちの町の紹介」原稿を作るなどの他、世界及び日本の歴史上の人物を英語で説明するなどの活動が設定されている。</p> <p>「小学校外国語活動との関連」では、入門期において小学校で音声により慣れ親しんだ単語を再度学習する活動コーナーが設けられている。</p> <p>*神奈川に関連することについては、英語 - 19に記載。</p> <p>*詳細のデータは、資料（英語 - 12～英語 - 19）に記載。</p>		
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	<p>判型はA B判で、「教科書の作成にあたっては、カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています。」「この教科書は環境に配慮した紙、植物油インキを使用しています。」と表記されている。</p> <p>複数の単元ごとに到達目標として「Go for It!」のページが設定されている。</p> <p>*詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>		
表記・表現	<p>「聞く・話す・読む・書く」活動はそれぞれの記号で示されている。</p> <p>日本語と英語の音声の違いなど発音のポイントが、複数の記号で示されている。</p> <p>*詳細のデータは、資料（英語 - 20）に記載。</p>		

【資料】
教科種目名《外国語（英語）》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

教育基本法第2条及び第6条第2項の内容

第2条 一 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。

東書	道徳的な内容の物語や世界の生活を詳しく記述した説明文など、幅広い知識を身に付ける題材が取り上げられている。
開隆堂	教材は英米圏に偏る事なく、広く世界各地の話題を取り上げ、幅広い教養を取得できるように設定されている。また、ノーベル平和賞受賞者についての記事で平和の尊さなどの題材が取り上げられている。
学図	語彙や表現の充実を図ることにより言語活動を豊かにする「Word Tree」が設置されている。また、教科書に実際の点字を載せるなど幅広い題材が取り上げられている。
三省堂	英語を使って他者と考えや思いなどを共有する活動や、学習を通して多様性を受け入れたり、尊重したりする豊かな心を育成することにつながる題材が取り上げられている。
教出	個人の価値を認め合う表現活動や自主的に学習できる課題を3年間系統的に身に付けることができるような題材が取り上げられている。
光村	各単元の終わりには、読み取った内容を活用して自らの意見や考えを深めて思考力・判断力・表現力など幅広い知識が習得・活用できる場面設定や題材が取り上げられている。

二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。

東書	職場見学や職業体験学習が題材として扱われ、職業に必要な資質について考えることができる課題が設定されている。
開隆堂	なりたい人間像や将来就きたい職業について、自分の考えを論理的に組み立ててスピーチを行う活動が設定されている。
学図	個人の能力を伸ばし、平等な社会の実現に向けて尽力した著名人について読み、なりたい人間像について考える課題が設定されている。
三省堂	職業体験について取り上げ、その後自分の夢や将来したいことについてスピーチをする課題が設定されている。
教出	働くことの意義について、他の国の中学生の考え方に触れることを通して自分の考えを深め、互いに意見交換する課題が設定されている。
光村	将来したいことや就きたい職業について、登場人物の考えを読み取り、自分の考えを表現する課題が設定されている。

三 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

東書	ユニバーサルデザインやフェアトレードなど、主体的に社会の形成に参画する態度を養う題材や、正義と責任については、アウンサンスーチー女史などの題材が取り上げられている。
開隆堂	エコキャップ収集やチャリティー活動、ボランティアなど、自他の敬愛と協力を重んずる内容や、マララ・ユスフザイさんなどの題材が取り上げられている。
学図	リサイクルや省エネルギー、スティービー・ワンダーやブータンの農業を指導した日本人など主体的に社会の形成に関わる態度を養うなどの題材が取り上げられている。
三省堂	地域文化の尊重やボランティア活動、障がい者スポーツ、地雷の除去、アメリカ公民権運動などの題材が取り上げられている。
教出	アンネの日記や児童労働からの解放など、正義と責任について考える題材や、働くことの意義を様々な視点から考えるなどの題材が取り上げられている。
光村	杉原千畝や地雷除去機の製作者などの正義と責任を考えさせる題材や、ロボットスーツの開発やCO ₂ 排出削減のための世界への発信などの題材が取り上げられている。

四 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。

東書	国立公園やその自然環境を維持しようと働く人、森林伐採や化石燃料がもたらす環境変化などの題材が取り上げられている。
開隆堂	野生に生きる動物の研究者の活動、日本とトルコの相互援助活動など人間や動物の命や、3Rなどの環境維持活動などの題材が取り上げられている。
学図	アラスカの氷河やそこに生きるザトウクジラの捕食方法、化石燃料の枯渇と自然エネルギーの活用などの題材が取り上げられている。
三省堂	小笠原諸島での自然環境とその維持のための活動、人の命は皆等しく尊いことを訴えた人々の生きかたなどの題材が取り上げられている。
教出	オーストラリアの雄大な自然やペンギンの生態、ダイオウイカの生態などの題材が取り上げられている。
光村	戦時下のリトアニアでユダヤ人にビザを発給した杉原千畝の物語、CO ₂ 排出問題などの題材が取り上げられている。

五 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

東書	日本の朝食を具体的に紹介し、合わせて世界の朝食を写真で提示し、自分の国のことを再認識しながら他国の文化を知るなどの題材が取り上げられている。
開隆堂	回転寿司の店の形態がオーストラリアでも普及しているなど、自国の文化が食を通じて他国にも影響しているなどの題材が取り上げられている。
学図	日本でのジェスチャーと他国でのジェスチャーの違いや、日本語が他国では違う意味で使われていることを知り、表現や言葉の意味が国によって異なることを知るなどの題材が取り上げられている。
三省堂	落語家の大島希巳江さんがなぜ英語落語を続けるのかを学ぶことにより、日本の伝統文化を世界に発信する意欲を高めるなどの題材が取り上げられている。
教出	京料理の料理法を紹介し、和食のうま味について述べており、自国の食文化を再認識するとともに、その料理法を他国の人々が学んでいることを知るなどの題材が取り上げられている。
光村	京都の大仙院や清水寺、金閣寺、嵯峨野など、日本の観光名所を紹介し、自国の伝統や文化を知るなどの題材が取り上げられている。

第6条 2 前項の学校においては、教育の目標が達成されるよう、教育を受ける者の心身の発達に応じて、体系的な教育が組織的に行われなければならない。この場合において、教育を受ける者が、学校生活を営む上で必要な規律を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む意欲を高めることを重視して行われなければならない。

東書	各学年で「単元」、コミュニケーションの仕方を学ぶ「デイリーシーン」「自己表現活動」の3部構成からなり「単元」「デイリーシーン」を活用して「自己表現活動」が設定されている。
開隆堂	各学年2～4単元を基本に1つの大単元として構成され、大単元の終わりにはスピーチやインタビューの原稿作りなど目標達成するための自己表現活動が課題として設定されている。
学図	各学年プレ・単元と3つの大単元で構成され、総合的に理解力、表現力が身に付くように設定されている。単元後のレビューで目標文や重要表現が課題として設定されている。
三省堂	各学年概ね複数の単元が1つの大単元として構成され、大単元の終わりには学習した内容を振り返る表現活動や統合的な活動が設定されている。
教出	各学年2～3つの単元が1つの大単元として構成され、大単元の終わりには学習した内容を用いた表現活動や文法のまとめなどが課題として設定されている。
光村	各単元は学校生活の中でよくある場面設定で登場人物が経験を積む1つの物語となっており、3年間の成長がわかる構成となっている。単元ごとに振り返る活動が設定されている。

学校教育法第46条の内容

第46条 前項の場合においては、生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養うことに、特に意を用いなければならない。

基礎基本	
東書	基本文を繰り返し学習し、「まとめと練習」で文法事項を整理・復習できるように構成されている。「学び方コーナー」で様々な課題に取り組み活用力を身に付けられるよう構成されている。
開隆堂	各課のはじめに「学習のめあて」を明確に示し、「Basic Dialog」で基本文を定着させて、「英語のしくみ」で文法事項が整理、復習できるように構成されている。
学図	目標文(「Target Sentence」)を使ったActivitiesを各課ごとに設定し、基礎・基本の確実な定着を図る工夫をしている。「Review」のコーナーで言語材料を復習・確認できるよう構成されている。
三省堂	各単元の文法を整理復習できるページが「まとめ」として設けられ、「GET」のページで基礎・基本を定着させたあとで、「USE」のページで基礎的な力を活用できるように構成されている。
教出	各単元の後にはTaskが設定されており、本文の一部の語を他の語に置き替える練習ができるようになっている。また、各単元の文法について整理できる「英語のしくみ」も各課の後に構成されている。
光村	学習の定着を図る「Try It!」のページが各単元の後設定されている。また、「Language Focus」は表や絵などを使って視覚からも理解できるよう構成されている。
思考判断表現	
東書	表現力をはぐくむために住んでいる町を紹介したり、日本文化を紹介したりする活動が、思考力や判断力をはぐくむためにエネルギー問題や人権などの題材が取り上げられている。
開隆堂	表現力をはぐくむために日記を書いたり、インタビューの実施後に結果について意見を交換する活動や、思考力や判断力を養うために環境問題や子供の人権に関する題材が取り上げられている。
学図	表現力をはぐくむために尊敬する人物についてスピーチや自分史を書く活動が、また、思考力や判断力を養うために偉人の生き方や戦争と平和を取り上げた題材が取り上げられている。
三省堂	表現力をはぐくむためにShow and Tellや内容を要約する活動が、思考力や判断力を養うために自然保護や人種差別問題を扱った題材が取り上げられている。
教出	表現力をはぐくむために調査発表や町のガイドブックを作る活動が、思考力や判断力をはぐくむために物語の続きを創作したり、生き方を考えたりする題材が取り上げられている。
光村	表現力をはぐくむために町や学校を紹介したり、旅行体験を記事にしたりする活動が、思考力や判断力をはぐくむためにディベート活動や海外の教育事情が題材として取り上げられている。

主体性	
東書	身近な生活の話題から、様々な国、社会の課題に主体的に関わる題材が取り上げられている。自ら学ぶための手段としての学び方コーナーが設定されている。
開隆堂	登場人物が体験したことや調べたことを発表する題材を受けての自己表現活動が設定されている。また、それに対する自己評価項目が設定されている。
学図	身近な学校生活から諸外国へ目を向け、自ら課題解決に取り組む人物に触れる題材の配列となっている。インタビューやグループでのディスカッション活動が設定されている。
三省堂	主体的に学ぶ人々を題材として取り上げ、学習した内容を活用するグループや個人での表現活動が配列されている。主体的な学びのために、For Self-studyというページが設定されている。
教出	身近な生活から課題意識を持つ題材が配列されている。平和や生き方について自ら考える態度を養う課題やグループで取り組む表現活動が設定されている。
光村	登場人物と共に経験と学びを広げていく設定となっている。学びの確認のために各単元の末に自己評価欄がある。主体的な学びのためにYour Coachというページが設定されている。

学習指導要領の教科の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。

東書	話すことや書くことを中心に、自分の考えや気持ちを相手に正しく伝える活動が設定されている。
開隆堂	基本文を提示し、英語に慣れ親しませながら、4技能の統合的な活動が設定されている。
学図	ペアやグループでの対話やインタビュー活動など、他者との関わりを意識した活動が設定されている。
三省堂	得られた情報を元に、事実や自分の考えを口頭や文字で表現する活動が設定されている。
教出	学習した内容を反復して練習しスピーチや会話ができるように活動が設定されている。
光村	基本文を扱ったあとで、ペアで発話し、活用することで定着を図る活動が設定されている。

学習指導要領の教育内容の主な改善事項に関連する内容

言語活動の充実

東書	Presentationが各学年3回ずつ取り上げられており、「例文の読みとり 題材の絞り込み 原稿作り 発表・発表を聞いての質問」という活動のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。
開隆堂	My Projectが各学年3回ずつ取り上げられており「例文の聞きとり マッピング 表現方法の確認 原稿作り 発表」という活動のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。
学図	Chapter Projectが各学年5回ずつ取り上げられており「例文の聞きとり 表現方法の確認 原稿作り 発表・発表を聞いての質問」という活動のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。
三省堂	「話してみよう」でペアワーク活動が単元ごとに取り上げられている。Projectが各学年3回ずつ取り上げられており「例文の聞きとりまたは読みとり 原稿作り 発表」という活動のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。
教出	4技能を統合した活動が単元後に取り上げられている。Projectが各学年2～3回ずつ取り上げられており、「例文の聞きとり 読みとり 原稿作り 発表・発表を聞いての質問」という活動のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。
光村	4技能を統合した活動「Try It!」がパートごとに取り上げられている。「Go for It!」が各学年2～3回ずつ取り上げられており、「聞きとりまたは読みとり メモづくり 原稿作り 発表・発表を聞いての質問」という活動のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。

伝統や文化に関する教育の充実

東書	大晦日や正月の過ごし方や、熊本城・金閣寺について説明するなどの題材が取り上げられている。
開隆堂	白川郷を詳しく説明したり、伝統的な遊びや年中行事を紹介するなどの題材が取り上げられている。
学図	相撲や金閣寺・法隆寺について詳しく説明するなどの題材が取り上げられている。
三省堂	四季に合わせて行われる行事や、食文化である、すしなどの題材が取り上げられている。
教出	俳句や落語、鉄腕アトムなどのマンガについて詳しく紹介するなどの題材が取り上げられている。
光村	聞き取る問題の選択肢に日本の名所や伝統的な食べ物、行事の写真などの題材が取り上げられている。

道徳教育の充実

東書	公共の福祉と社会の発展に努める心、国際理解や自然愛護、自国の文化や科学技術の創造も取り入れ国際的視野に立って世界の平和に貢献する心について取り上げられている。
開隆堂	文化や伝統の承継、郷土を愛し自己を成長させ地域社会に貢献できる心、自然を愛護し環境教育に取り組む豊かな心について取り上げられている。
学図	自国文化と異文化を大切に係るを題材や、環境問題、社会貢献、国際社会で活躍する人物の伝記を通して温かい人間愛の精神を深め思いやりの心について取り上げられている。
三省堂	戦争、人権、環境問題を題材として取り上げ、自他の権利を重んじ人間の生き方について考える事を通して、国際社会の一員として世界平和への心について取り上げられている。
教出	勤労の尊さや意義を理解し公共の福祉と社会の発展につとめる心を育成している。世界に視野を広げ環境問題・国際社会で活躍する日本人について取り上げられている。
光村	世界の中の日本人としての自覚をもち自国の文化や歴史を通して国際的視野に立って世界平和を考える心の育成、科学技術の創造や環境問題について取り上げられている。

体験活動の充実

東書	点字や車いす体験などの活動やをはじめ、避難訓練やロボットコンテストなどの題材が取り上げられている。
開隆堂	職業体験、異文化体験(国際フードフェスティバルへの参加)、国際交流、国際貢献などの題材が取り上げられている。
学図	ゴミ処理場見学やリサイクル活動、エネルギー問題への取組やイギリスへの海外旅行体験などの題材が取り上げられている。
三省堂	職場体験、車いすバスケやゴールボール、プレゼンテーションや平和教育などの題材が取り上げられている。
教出	インターンシップやホームステイ、国内外の旅行で体験したことやアンケート調査の結果をプレゼンに生かす活動などの題材が取り上げられている。
光村	盲導犬の訓練や和食文化についての取材、パラリンピックや海外旅行での体験などの題材が取り上げられている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

[思いやる力] 他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。

(共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、男女平等教育、道徳教育など)

東書	車いす体験を通して障がいのある人への配慮や、極限状況の中でも他者を思いやる主人公を通していのちの大切さなどについて考えることのできる題材が取り上げられている。
開隆堂	ホームステイでのエピソードを通して異文化理解の大切さや、マララ・ユスフザイさんの実話をとおして人権、男女平等について考えることのできる題材が取り上げられている。
学図	実物の点字や他者の生活向上のために尽くした日本人の生き方、共生、協力・奉仕などについて考えることのできる題材が取り上げられている。
三省堂	障がいのある人々のスポーツや人種差別問題に取り組んだ人々の話などが題材として取り上げられ、共生、人権問題などについて考えることのできる題材が取り上げられている。
教出	盲導犬の話やワーク・ライフバランスと男女平等について取り上げ、すべての人に配慮があり暮らしやすい社会の創造を考えることのできる題材が取り上げられている。
光村	国を超えて互いを思いやる子どもたちの交流の様子や杉原千畝の功績を通して、思いやりや生命の尊厳について考えることのできる題材が取り上げられている。

[たくましく生きる力] 自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。

(公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力など)

東書	職業体験学習などの体験から知りえたことを基に、自分の将来の生き方を考える題材や、国際社会での責任ある生き方に触れるなどの題材が取り上げられている。
開隆堂	リサイクルやチャリティー活動など、取り組みやすい課題から始まり、世界各地の課題を国際社会の中で自分たちの問題としても考えるなどの題材が取り上げられている。
学図	海外旅行や職業体験など場面でコミュニケーションの大切さを学ぶ題材や、様々な障がい・困難を乗り越えてより良い世界のために尽くす人々などの題材が取り上げられている。
三省堂	生活の中で公共心、規範意識を育む題材や、差別、貧困などの困難を乗り越えて生きる人々から学ぶなどの題材が取り上げられている。
教出	働くことの意義を考える題材、地球環境問題などを通じて、人のため世界のためにできることを考えるなどの題材が取り上げられている。
光村	登場人物の体験や成長を通して人とのより良いコミュニケーションの取り方を考える題材や、様々な課題、困難を解決し国際的に貢献する日本人が題材として取り上げられている。

[社会とかかわる力] 社会とかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献できる力を育てる。

(生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動など)

東書	他国の食文化やホームステイ先での家族との関わり、職業体験や新集めの仕事の困難さなど、異文化共生、生きること・働くことの大切さが題材として取り上げられている。
開隆堂	ホームステイ先での家族との関わり、職業体験、日本とトルコ、岐阜県内の地域の相互援助活動など、異文化共生、働くことの大切さ、地域・国際貢献活動の大切さが題材として取り上げられている。
学図	日本と外国のジェスチャーの違い、職業体験、ブータンで農業指導した日本人の話題など、異文化共生、生きること・働くことの大切さ、国際社会での貢献の大切さが題材として取り上げられている。
三省堂	日系ブラジル人の歴史、職業体験、風力発電装置を作った人物の話題など、日本の歴史の深さ、生きること・働くことの大切さ、地域社会での貢献の大切さが題材として取り上げられている。
教出	手塚治虫の伝記、バングラデシュやアフリカ諸国の水問題、職業について繰り返し話題にするなど、自国文化、自然とのふれあい、働くことの大切さが題材として取り上げられている。
光村	杉原千畝やジョン万次郎の活躍談、セラピードッグの活躍やロボットとの共生、日本とトルコの相互援助活動など、日本の歴史の深い理解、地域・国際貢献活動の大切さが題材として取り上げられている。

3 内容

聞くこと	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ること。
東書	英語の発音の特徴に注意して語句や英文を聞く活動が設定されている。
開隆堂	英語を聞き取り、適するイラストを選択する活動が設定されている。
学図	強勢やリズムに注意して英文を聞く活動が設定されている。
三省堂	英語の発音の特徴に注意して聞き取り、質問に答える活動が設定されている。
教出	英語の表すイラストを選択する活動が設定されている。
光村	強勢やリズムに注意して英文を聞く活動が設定されている。

聞くこと	自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。
東書	正しいものを選択したり、空所補充をしたり、表を完成するなどの活動が設定されている。
開隆堂	正しいイラストを選択したり、×を記入したり、表の空所補充をする活動が設定されている。
学図	正しいイラストを選択したり、項目を線で結ぶ活動が設定されている。
三省堂	基本本文の導入ごとに聞き取りがあり、さらに正しいものを選択するなどの活動が設定されている。
教出	正しいイラストを選択したり、メモをとる活動が設定されている。
光村	正しいイラストを選択したり、メモをとるなど様々な形式の活動が設定されている。

聞くこと	質問や依頼などを聞いて適切に応じること。
東書	会話を聞き取り、その内容を問う質問に答える活動が設定されている。
開隆堂	依頼する文を聞き取り、内容に合うように適切に応じる活動が設定されている。
学図	会話を聞き取り、その内容を問う質問に合うものを選択する活動が設定されている。
三省堂	依頼する文を聞き取り、内容に合うように適切に応じる活動が設定されている。
教出	質問を聞き取り、イラストを見ながら、答える活動が設定されている。
光村	質問を聞き取り、内容に合うように答える活動が設定されている。

聞くこと	話し手に聞き返すなどして内容を確認しながら理解すること。
東書	要点を相手に聞き返し、確認する会話を聞き取る英文が設定されている。
開隆堂	要点を相手に聞き返し、確認する会話を聞き取る英文が設定されている。
学図	要点を相手に聞き返し、確認する会話を聞き取る英文が設定されている。
三省堂	要点を相手に聞き返し、確認する会話を聞き取る英文が設定されている。
教出	要点を相手に聞き返し、確認する会話を聞き取る英文が設定されている。
光村	要点を相手に聞き返し、確認する会話を聞き取る英文が設定されている。

聞くこと	まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること。
東書	会話等を聞いて、内容に合うようにメモをしたり、空所補充をするなどの活動が設定されている。
開隆堂	インタビューを聞いて表を作成し、またアナウンスを聞いて空所補充する活動が設定されている。
学図	会話を聞いて、空所補充をして要点を聞き取る活動が設定されている。
三省堂	メッセージや説明を聞いて、空所補充をしたりメモをする活動が設定されている。
教出	メモの取り方を学び、要点をまとめてメモをする活動が設定されている。
光村	各単元の導入において、本文の内容をおおまかにつかむ活動が設定されている。

聞くこと	入門期における小学校外国語活動との関連
東書	小学校での活動を振り返り、イラストを見ながら、一日のあいさつや教室で使う英語を聞き取る活動が設定されている。
開隆堂	小学校での活動を振り返り、イラストの場面に応じたあいさつや、町の中の会話を聞き取る活動が設定されている。
学図	小学校での活動を振り返り、イラストに合わせてあいさつや自己紹介を聞き取る活動が設定されている。
三省堂	小学校での活動を振り返り、場面に合わせたあいさつを聞き取り、身近な単語を聞く活動が設定されている。
教出	小学校での活動を振り返り、イラストに合わせてあいさつや自己紹介を聞き取り、教室で使う英語を聞き取る活動が設定されている。
光村	小学校での活動を振り返り、イラストと文字に合わせてあいさつを聞き取り、場面に合うイラストを選択する活動が設定されている。

話すこと	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音すること。
東書	アルファベット、数字、週、日付けの言い方など正しく発音する活動が設定されており、「サウンドボックス」としてそれぞれの単元に発音を学習できるように設定されている。
開隆堂	最初に初期的な英語をまとめて正しく発音する活動が設定されており、「発音クリニック」でイントネーションやつづりと音の違いを学習できるように設定されている。
学図	各単元に「Listen & Repeat」で正しく発音する活動が設定されており、イントネーションや音の違いを学習できるように設定されている。
三省堂	基本的な単語の発音練習として、単元の終わりに「sounds（発音）」のコーナーが設定されており、発音と綴りの関係や区切りやイントネーションが学習できるように設定されている。
教出	アルファベット、身の回りの英語の言い方や基本文の強勢に関する説明が取り上げられており、英語の音声を正しく学習できるように設定されている。
光村	アルファベット、身の回りのものの言い方や、発音、イントネーションに対する説明が取り上げられており、英語の音声を正しく学習できるように設定されている。

話すこと	自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること。
東書	「基本練習」で学習した文法事項を会話文や基本文に取り入れ、単元の活動を通して事実などを正しく伝えることができるよう設定されている。
開隆堂	「Speak」では基本文や対話文を参考にして、単元の活動を通して事実などを正しく伝えることができるよう設定されている。
学図	各単元に「Speaking」のコーナーが設定されており、基本文を参考にして、自分のことについて正しく伝えることができるよう設定されている。
三省堂	基本文の一部をイラストで示されている語などに替えて発話するなど、様々な場面設定の中で事実などを正しく伝えることができるよう設定されている。
教出	各ページに「speak」のコーナーが設定されており、基本文を参考にして、自分の考えや気持ちを正しく伝えることができるよう設定されている。
光村	各単元にある「Try It!」のコーナーで基本文の習得を図る活動が設定されており、単元の活動を通して事実などを正しく伝えることができるよう設定されている。

話すこと	聞いたり読んだりしたことなどについて、問答したり意見を述べ合ったりなどすること。
東書	単元ごとに「Speak」コーナーが設けられ、ペアやグループワークによる対話活動により、理解したことについて感想や考えを伝え合うことができるよう設定されている。
開隆堂	「Speak」で習得した表現をさらに「Try」で発展した会話を繰り返し練習することにより、理解したことについて感想や考えを伝え合うことができるよう設定されている。
学図	「Talking Time」という話すことに関連したコーナーが設けられ、ペアやグループワークにより、理解したことについて感想や考えを伝え合うことができるよう設定されている。
三省堂	「Let's Talk」という会話を中心としたコーナーが設けられ、ペアによる対話活動により、理解したことについて感想や考えを伝え合うことができるよう設定されている。
教出	単元の終末に、「Task」コーナーが設けられ、基本文の練習を十分に行った後、ペアによる対話活動により、理解したことについて感想や考えを伝え合うことができるよう設定されている。
光村	「Try It!」や単元終末の「You Can Do It!」コーナーにおいて、ペアによる対話活動により、理解したことについて感想や考えを伝え合うことができるよう設定されている。

話すこと	つなぎ言葉を用いるなどのいろいろな工夫をして話を続けること。
東書	2, 3年生では「対話のコツ」という話すことに関連したコーナーが設けられていて、相づちの仕方や同意を求めたり尋ね返したり、対話を続けることを意識した構成となっている。
開隆堂	2年生の「My Project」では、相手の言った内容を繰り返したり、対話のつなぎ方を学んだ後、スキット作りをしたあと発表する構成となっている。
学図	各学年の単元に「Tips」というコーナーが設けられていて、会話の中で聞き返したり、対話を続けることを意識した構成となっている。
三省堂	「Use」というコーナーでは、相手の言ったことを確認するなど、つなぎ言葉、相づちの仕方、繰り返し質問するなど、会話を続けることを意識した構成となっている。
教出	各学年に「Conversation Tips」というページが設けられていて、相手の言ったことに相づちを打ったり感想を交えながら話すことを意識した構成となっている。
光村	入門期から、「相づちをうつ」「ほめる」「～はどうですか。」などの定型表現が用いられる実践的な場面が意識された構成となっている。

話すこと	与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること。
東書	各学年、まとまった単元、「デイリーシーン」後に「Presentation」のコーナーがあり、自分の考えをまとめ、相手に正確に伝えることを目標にした自己表現活動が設定されている。
開隆堂	各学年、まとまった「PROGRAM」「My Project」の後に大きな「My Project」があり、自分の考えをまとめたりスキット作りをしたあと、発表やインタビューする活動が設定されている。
学図	各学年、まとまった「チャプター」の後に「Project」のコーナーがあり、自分の考えをまとめ、発表する場面が設定がされている。
三省堂	各学年、まとまった単元の後に「Project」のコーナーがあり、1年生から自分の考えをまとめて発表する活動が設定され、学習した内容に応じたスピーチができるように課題が設定されている。
教出	1年生から自分が調査したことをまとめて発表する活動が設定され、学習した内容に応じたスピーチができるような活動が設定されている。
光村	各学年、まとまった単元の後に「Go for It!」のコーナーがあり、1年生から自分の気持ちについて発表する活動が設定され、学習した内容に応じたスピーチができるように課題が設定されている。

話すこと	入門期における小学校外国語活動との関連
東書	小学校での活動「Hi, English」が初めに記載されており、単元に入る前に「Unit 0（ゼロ）」を設け、音と綴りの関係について説明のコーナーが設けられている。
開隆堂	「Let's Start」が初めに記載されており、単元に入る前に身の回りの英語を聞いたり発音しながら、小学校で習得したあいさつや会話、インタビューなどの活動を設けている。
学図	単元に入る前に「Pre-lesson」や「Let's Start」として、日常会話についての会話文を入れ、コミュニケーション活動が行えるようなコーナーが設けられている。
三省堂	「Get Ready」のコーナーでは、コミュニケーションを楽しみながら小学校の外国語活動での学習をふり返し、英語に親しみながら導入できるようなコーナーが設けられている。
教出	巻頭に「Springboard」という小学校の外国語活動で学んだ内容を再度確認できるコーナーを設け、あいさつ、数の言い方などを扱うコーナーが設けられている。
光村	数の言い方などを通して、英語の音と文字を結びつける活動が設定されている。また、食べ物やスポーツなど小学校で学んでいる身近な語彙や外来語を扱うコーナーが設けられている。

読むこと	文字や符号を識別し、正しく読むこと。
東書	あいさつや自己紹介、身の回りにあるもの、教室で使う英語、アルファベットなど英語のつづりを見て正しく発音できるように記載されている。
開隆堂	あいさつや身の回りにあるものやこと、アルファベットなど英語のつづりを見て正しく読めるように記載されている。
学図	あいさつやアルファベット、身の回りにあるものの英語などつづりを見て正しく発音できるように記載されている。
三省堂	あいさつや日常生活で使う語彙、アルファベット、さまざまな場面で使う語彙などつづりと発音の関係に気を付けて正しく読めるように記載されている。
教出	あいさつや自己紹介、アルファベット、身近な人やものについて書かれた英語が正しく読めるようにつづりと音の関係が記載されている。
光村	あいさつや教室英語、アルファベット、自己紹介や身近な人やものの紹介に関する語彙などのつづりを見て正しく発音できるように記載されている。

読むこと	書かれた内容を考えながら黙読したり、その内容が表現されるように音読すること。
東書	説明文や対話文、物語、体験文やインタビューなどに書かれた内容を考えながら黙読したり、その内容が表現されるように音読できるように設定されている。
開隆堂	まとまった文章を読みとれるように説明文や対話文、物語などに書かれた内容を考えながら黙読したり、その内容が表現されるように音読できるように設定されている。
学図	説明文や対話文、物語などについて、内容を正しく理解し、表現方法を考えながら感情豊かに音読できるように課題が設定されている。
三省堂	対話文やスピーチ、インタビュー、説明文、物語などに書かれた内容を確認しながら黙読したり、その内容が表現されるように音読ができるように設定されている。
教出	説明文や対話文、物語などの内容や考え方を確認しながら黙読したり、作者や登場人物の気持ちを考えながら音読ができるように設定されている。
光村	説明文やスピーチ、対話文、物語などの内容を確認しながら黙読したり、気持ちをこめて音読できるように設定されている。

読むこと	物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。
東書	物語や説明文の内容を正確に読み取れるように、内容に関する文を正しく並び替えたりする課題や日本語や英語の質問が設定されている。
開隆堂	物語や説明文の内容を正しく、より深く理解して自分の考えに生かすための日本語や英語の質問が多く設定されている。
学図	物語のあらすじや説明文で書き手の伝えようとすることを正しく理解することができるよう日本語や英語の質問が設定されている。
三省堂	物語や説明文の内容を正しく理解することができるように、日本語や英語の質問に答えたり空所を補充したりするなどの課題が設定されている。
教出	説明文や対話文、物語やメールで送った文などが取り上げられ、内容を正しく読み取ることができているかを問う質問や内容に沿って絵などを並び替える課題が設定されている。
光村	物語や説明文の内容を正しく読み取れるように、内容に関する質問や読んだ後に感想を尋ねるなどの課題が設定されている。

読むこと	伝言や手紙などの文章から書き手の意向を理解し、適切に応じること。
東書	物語の中で特に心に残った英文を抜き出し、自分の身に置き換えて登場人物の心情や意向を考える設問が設定されている。
開隆堂	スピーチの内容について、質問に答えながら、スピーチに必要な情報をまとめたり、物語の主人公の生き方について考えたり自分の考えをまとめたりする課題が設定されている。
学図	物語の主人公の気持ちになって返事の手紙を考えたり、主人公にインタビューするための質問を考えたりする課題が設定されている。
三省堂	説明文の内容を参考にして、外国に紹介したい日本文化や地域の特産物や日本の観光名所などについて考える設問が設定されている。
教出	物語の登場人物の気持ちの変化をつかんだり、主人公を通して将来つきたい仕事などについて考えたりする課題が設定されている。
光村	説明文の内容を参考にして、自分の経験や考えたことなどを外国にいる友達に伝えたいことを考える課題が設定されている。

読むこと	話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり賛否やその理由を示したりなどすることができるよう、書かれた内容や考え方などをとらえること。
東書	物語を読んで自分が叶えたい望みになどについて考え、自分の考え方の根拠などを示す設問が設定されている。
開隆堂	物語の主人公の生き方について考え、1つのテーマについて自分が賛成か反対かを考えたり、その理由も示すなどの課題が設定されている。
学図	物語の主人公にインタビューするための質問を考えたり、文化の多様性について考える課題が設定されている。
三省堂	物語の主人公の気持ちについて考え、多様な意見文のうちどれに共感するかを考える課題が設定されている。
教出	物語の主人公の将来について考え、それについて理由を明らかにしながら自分の意見を示すための課題が設定されている。
光村	自分の経験をもとに物語の主人公の生き方について考えたり、主人公の生き方を尊重しながら、自分の考えを整理してまとめるための課題が設定されている。

書くこと	文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。
東書	1年生において発音と綴りの関係を意識した活動が設定されている。1年生では単語を書くときのルールに則って単語や名前を書く活動が設定されている。
開隆堂	1年生において発音と綴りの関係を意識した活動が設定されている。また、単語を正しく書くための知識を扱うページが設定されている。
学図	1年生において発音と綴りの関係を意識した活動が設定されている。また、「単語の書き方」「文の書き方」のページで文字や符号についての知識を学習する活動が設定されている。
三省堂	各単元の文法のまとめや「発音とつづり」のページに、発音と綴りの関係を気づかせる活動があり、1年生では単語を書くときのルールに則って単語や名前を書く活動が設定されている。
教出	1年生ではアルファベットの音と綴りに親しむ活動が設定されている。また、単語や文の基本的な書き方を学習するページがあり、既習の文を書く活動が設定されている。
光村	1年生では、単元1と2の終わりに英語を書く上での基本的なルールが示され、四線上に書く活動が設定されている。また、発音と綴りの関係について学習するページも設定されている。

書くこと	語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。
東書	適宜まとめの練習のページが設定されており、学習した文法の確認とともに英語特有の語順についても確認できるよう配慮されている。
開隆堂	適宜、文法のまとめのページが設定されており、「英語のしくみ」のページで学習した内容の英語の語順について学習できるよう配慮されている。
学図	日本語と英語の語順の違いについて学習する活動が設定されている。また、それぞれの単元のReviewにおいては、英語の語順について学習できるよう配慮されている。
三省堂	単元毎に文法のまとめのページがあり、正しく英文を書くために英語の語順について学習できるよう配慮されている。
教出	各セクションや単元毎に文法のまとめのページがあり、正しく文を書くために英語の語順について学習できるよう配慮されている。
光村	各セクションの練習のページに、既習事項を用いて文を書く活動が設定され、また適宜、文法をまとめるページにおいて英語の語順について学習できるよう配慮されている。

書くこと	聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。
東書	年間3回のまとめの言語活動や単元ごとのまとめの活動において、自分の考えを理由をつけて述べる活動や、聞いたり読んだりしてメモを取る活動などが設定されている
開隆堂	単元毎の復習の活動や複数単元終了毎に設定されている4技能を統合した活動などにおいて、インタビューをもとに新聞記事を書くなどの活動が設定されている。
学図	年間3～4回ほどのまとめの言語活動等において、自分の考えを理由を添えて発表したり、賛成・反対のポイントを上げながら意見交換する活動が設定されている
三省堂	年間3回のまとめの言語活動や単元ごとに書く活動において、読んだり聞いたりしてメモを取り、それらを参考にしながら発表原稿を作る課題が設定されている。
教出	複数単元終了毎に設定されているprojectや単元ごとのjumpなどの活動で、聞き取った内容のメモを参考に自己紹介文を作ったり、自分が考える理想の街について紹介するなどの活動が設定されている
光村	各単元のまとめにおいて資料を読んだり、インタビューをしたりしてその結果をもとに文を書く課題が設定されており、賛成・反対を理由とともに書く活動も設定されている

書くこと	身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書くこと。
東書	長期休業中の出来事や修学旅行の思い出など、体験したことを書く活動が設定されている。
開隆堂	連休の出来事や中学校生活の思い出など、体験したことを英語で作文する活動が設定されている。
学図	自己紹介や身近な人の紹介、日記を書くなどの課題が設定されている。
三省堂	自分の考えや体験を盛り込んで自己紹介文を書く活動が設定されている。
教出	中学校生活を振り返って卒業スピーチの原稿を書く活動が設定されている。
光村	旅行などの体験をもとにスピーチ原稿を書いたり、文集を書いたりする活動が設定されている。

書くこと	自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。
東書	手紙や自分の意見を主張する活動において、読み手に伝わりやすい文となるように、構成について順を追った説明や書き方ができるよう構成されている。
開隆堂	概ね複数の単元が終わる毎にまとめの言語活動として、スピーチ原稿や作文などを書く活動があり、読み手にわかりやすい文章作成について、段階を追って学べるよう構成されている。
学図	複数単元終了毎にまとめの言語活動として、ステップ1から2、3と文章を書く方法が順を追って示され、内容的にまとまりのある文章を書くことができるよう構成されている。
三省堂	既習事項を用いて行うスピーチ原稿作りや記事づくりなどにおいて、聞き手や読み手にわかりやすい原稿となるよう、構成の例に基づいて書くことができるよう構成されている。
教出	働くことに関する自分の考えなどを文章にする際に、テーマをもとにアイディアマップを作り、まとまりのある内容になるよう配慮しながら、原稿を書く力がつくよう構成されている。
光村	話の流れが自然でまとまりがある文章となるよう、構成を考えて文を書く活動が設定されている。これにより、文のつながりなどに気をつけて書く力がつくよう構成されている。

主題に関すること	
東書	<p>1年...身の回りの物や人についての教材から、オーストラリアの動物、イギリスの本、ボストンへの旅行と視野の広がる教材配置になっている。</p> <p>2年...アメリカの学校生活、イギリス旅行、ホームステイでの異文化体験、職業体験・将来の夢、英語落語などが扱われている。</p> <p>3年...日本文化の海外への影響、環境問題、フェアトレード、アウンサンスーチー女史などが取り上げられている。</p>
開隆堂	<p>1年...普段の生活を軸に、リサイクルや環境問題、イギリス旅行、日本のお正月などが取り上げられている。</p> <p>2年...フィンランド旅行、チャリティ活動、職場体験、異文化理解へと向かうように構成されている。</p> <p>3年...環境問題、ボランティア、世界で活躍する日本人、マララ・ユスフザイさんが取り上げられている。</p>
学図	<p>1年...自分の好きな物・事から、アメリカの学校生活、日本のお正月、国による物の見方の違いなどが取り上げられている。</p> <p>2年...国によるジェスチャーの違い、イギリス旅行、リサイクル、コミュニケーション手段としての英語が扱われている。</p> <p>3年...修学旅行、アメリカの学校生活、エネルギーと環境、言語に関すること、世界で活躍する人々が取り上げられている。</p>
三省堂	<p>1年...身近なコミュニケーションから、環境問題、イギリス文化紹介、障害者スポーツなどが扱われている。</p> <p>2年...ハワイ、イギリス、オーストラリアの文化や、職場体験から高齢者介護ロボット、地雷問題などが取り上げられている。</p> <p>3年...日本と外国の文化交流や英語による落語の海外進出、英語との関わり、戦争、アメリカ公民権運動などが取り上げられている。</p>
教出	<p>1年...身近なコミュニケーションから、中華街、日本と海外の学校生活の違い、マンガなどの日本発の大衆文化などが取り上げられている。</p> <p>2年...沖縄、ロボット・コンテスト、盲導犬、職業体験、世界の水問題などが取り上げられている。</p> <p>3年...修学旅行での和食の調べ学習、英語落語、海外で活動するスポーツ選手にとっての言語、働くことの意義について考える内容が取り上げられている。</p>
光村	<p>1年...登場人物の生活を中心に、身近なコミュニケーション、夏祭り、ペット、バンド活動、日本の正月が取り上げられている。</p> <p>2年...登場人物の外国での迷子体験・沖縄で学んだことや、セラピードック、ロボットとの暮らしについてなどが取り上げられている。</p> <p>3年...韓国、外国から見た日本について、環境問題・地雷問題、杉原千畝などが取り上げられている。</p>

【各社に共通する内容】

- 1年生...あいさつ、自己紹介、身近な人の紹介、日本の文化・風習と諸外国の文化等について、一日の生活の流れが教材として取り上げられている。
- 2年生...まとまった休暇で何をしたか、諸外国の文化、職業体験、道案内が取り上げられている。
- 3年生...日本文化や電話での伝言、道案内が取り上げられている。

【学年は異なるが共通して扱われている内容】

- ・買い物、将来の夢、立場を明確にして意見を表現する。

文法事項の配列に関すること	
東書	<p>不定詞を副詞的用法から扱っている。be going toとwillを切り離して扱っている。3年のはじめに受け身を扱っている。関係代名詞は目的格の省略から扱っている。</p> <p>1年...be動詞、一般動詞、複数形、命令文、whatの疑問文、三単現、疑問詞の疑問文、代名詞目的格、現在進行形、can、過去形。</p> <p>2年...be動詞過去形、過去進行形、be going to、文構造（*いわゆるSV00,SVOC）、不定詞（副詞的・名詞的・形容詞的）、will、動名詞、比較。</p> <p>3年...受け身、現在完了形（継続・経験・完了）、後置修飾、関係代名詞目的格の省略・主格・目的格。</p>
開隆堂	<p>現在完了形を完了から扱っている。関係代名詞は目的格の省略を最後に扱っている。</p> <p>1年...be動詞、一般動詞、命令文、whatの疑問文、複数形、疑問詞の疑問文、三単現、代名詞目的格、can、現在進行形、過去形。</p> <p>2年...be動詞過去形、過去進行形、be going to、will、不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的）、文構造(SV00)、比較、受け身。</p> <p>3年...現在完了形（完了・継続・経験）、文構造(SVOC)、後置修飾、関係代名詞主格・目的格・目的格の省略。</p>
学図	<p>1年最初が一般動詞から扱っている。3年のはじめに文構造(SVOC)の文を扱っている。現在完了は完了から扱っている。</p> <p>1年...一般動詞、複数形、whatの疑問文、命令文、be動詞、三単現、疑問詞の疑問文、代名詞目的格、can、現在進行形、過去形。</p> <p>2年...be動詞過去形、過去進行形、will、be going to、不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的）、動名詞、文構造(SV00)、比較。</p> <p>3年...文構造(SVOC)、受け身、現在完了形（完了・継続・経験）、後置修飾、関係代名詞主格・目的格・目的格の省略。</p>
三省堂	<p>1年後半で三単現を扱っている。3年の終わりに疑問詞＋主語＋動詞を扱っている。</p> <p>1年...be動詞、whatの疑問文、一般動詞、複数、命令文、疑問詞の疑問文、代名詞目的格、三単現、can、現在進行形、過去形。</p> <p>2年...be動詞過去、過去進行形、will、be going to、文構造(SV00)、不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的）、比較、受け身。</p> <p>3年...現在完了（継続・完了・経験）、文構造(SVOC)、関係代名詞主格・目的格、後置修飾・関係代名詞目的格の省略。</p>
教出	<p>1年最後にbe動詞の過去形を扱っている。2年最初にSV00の文を扱っている。2年最後に付加疑問文を扱っている。</p> <p>1年...be動詞、what、一般動詞、複数、代名詞目的格、三単現、命令文、疑問詞の疑問文、can、現在進行形、過去形、be動詞過去形。</p> <p>2年...文構造(SV00)、be going to、will、過去進行形、動名詞、不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的）、比較、受け身、付加疑問文。</p> <p>3年...文構造(SVOC)、現在完了（継続・経験・完了）、後置修飾、関係代名詞目的格省略、関係代名詞（目的格の主格・目的格）。</p>
光村	<p>関係代名詞の主格を最後に扱っている。3年の最後に疑問詞＋to～の文を扱っている。</p> <p>1年...be動詞、what、複数形、一般動詞、命令文、疑問詞の疑問文、代名詞目的格、三単現、can、現在進行形、過去形。</p> <p>2年...be動詞過去形、過去進行形、be going to、will、動名詞、不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的）、比較、文構造(SV00)、受け身。</p> <p>3年...文構造(SVOC)、現在完了（継続・完了・経験）、後置修飾、関係代名詞目的格の省略・目的格・主格。</p>

国際理解に関すること	
東書	1年...インドの食事、中国の伝統文化、ボストン美術館にある浮世絵が取り上げられている。 2年...アメリカの学校生活、イギリス、ホームステイでの異文化体験、英語落語が取り上げられている。 3年...日本の大衆文化の海外への影響、ガーナのチョコレートのフェアトレード、アラスカのイヌイットなどが取り上げられている。
開隆堂	1年...国際フードフェスティバル、イギリス旅行やワシントンD.C.での滞在が取り上げられている。 2年...フィンランド旅行やホームステイでの異文化体験が取り上げられている。 3年...海外における日本食文化や世界のために活躍する日本人ボランティアなどについて取り上げられている。
学図	1年...アメリカの中学校生活、オーストラリアの自然が取り上げられている。 2年...イギリスの旅、日本とドイツの3R、世界遺産、日本のマンガ・アニメ・映画の世界での流行状況が取り上げられている。 3年...アメリカと日本の学校生活の違い、インドやフランスの習慣、地球規模で間がける環境問題などが取り上げられている。
三省堂	1年...イギリス文化やアメリカの中学校生活、日本の文化・風習が取り上げられている。 2年...ハワイの伝統文化やオーストラリアの自然と文化、日本の食文化、インドの多言語文化、カンボジアの地雷問題について取り上げられている。 3年...フランス文化に影響を与える日本の浮世絵・マンガ、英語落語、世界の様々な国、地域の紹介、様々な日本人の英語での世界とのつながりが取り上げられている。
教出	1年...ニューヨークのクリスマス、日本のマンガのアメリカでの流行、オーストラリアの自然が取り上げられている。 2年...ハロウィンパーティーやフィンランドのスポーツ、韓国やアメリカの放課後の過ごし方、世界の水問題が取り上げられている。 3年...イギリスへのホームステイ体験、世界に認められる和食、ベトナム・韓国の中秋節、働く意義の捉え方の違いなどが取り上げられている。
光村	1年...日本の祭りや正月文化の紹介、各国の朝食、英語と日本語の違いが取り上げられている。 2年...ニューヨークの多国籍文化、日本とトルコの友好が取り上げられている。 3年...韓国の学校生活、日本に生活する外国人から見た日本の良さ、カンボジアの子どもたちの生活と地雷、ブログによる各国の環境問題への取り組みが取り上げられている。

神奈川に関連することを取り上げている事項

東書	1年...「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」が掲載されている。 2年...横浜市（みなとみらい地区の写真）が掲載されている。 3年...「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」が掲載されている。
開隆堂	2年...横浜市（みなとみらい地区の写真）横須賀市（観音崎、ガリバー祭り）が扱われている。
学図	扱いなし。
三省堂	1年...書く活動において鎌倉への遠足が題材として扱われている。
教出	1年...みなとみらいのモニュメントの写真が掲載され、中華街が題材として扱われている。 3年...自分の町のガイドブックを作る活動の例としてベイブリッジや中華街が扱われている。
光村	1年...鎌倉に出かけた話が題材として扱われ、大仏の写真が掲載されている。 2年...夏休みの思い出を書く活動において、中華街が扱われている。 3年...本文中によこはま国際フェスタ、リスニングで横浜が扱われている。中華街、山下公園、八景島の写真が掲載されている。

4 構成・分量・装丁

	東書			開隆堂			学図			三省堂			教出			光村		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
総ページ数	160	160	160	170	162	154	166	172	172	168	168	168	206	194	190	178	170	162
現行版からのページ数の増減数	+6	+14	+6	-8	-4	-4	+22	+24	+24	+24	+24	+24	+38	+28	+24	+32	+32	+28
増減(%)	+4%	+10%	+4%	-4%	-2%	-3%	+15%	+16%	+16%	+17%	+17%	+17%	+23%	+17%	+14%	+22%	+23%	+21%
課数	11	7	6	11	12	9	9	8	7	9	8	7	9	8	6	11	9	7

	東書			開隆堂			学図			三省堂			教出			光村		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
新出単語数	551	363	401	475	284	167	659	480	334	508	373	265	560	377	222	653	379	270
新出単語数(脚注付き)	55	127	128	157	253	322	49	77	42	61	118	129	119	185	261	46	43	164
新出連語数	17	55	120	56	86	50	77	80	34	44	41	63	0	0	0	88	93	63
新出連語数(脚注付き)	3	15	24	31	42	106	22	58	33	1	16	20	73	98	91	6	4	39

連語は1語としてカウントしている。

5 表記・表現

	東書	開隆堂	学図	三省堂	教出	光村
「聞く・話す・読む・書く」活動を示す専用記号の使用	有	有	有	有	有	有
記号に付記されている説明	英語	英語	英語	日本語または英語	英語	英語
聞く話す読む書く活動以外の主な記号	単語 表現集 発音 ICT活用	内容理解 協働 表現集 アドバイス	単語 リズム 内容理解 アドバイス	ポイント 内容理解 単語 アドバイス	基本文 表現 音声 内容理解	発音 話題 表現 内容理解
主な記号の種類	4	6	8	6	7	8

調査研究項目	東書	開隆堂	学図	三省堂	教出	光村
文章表現や漢字・かなづかい・用語・記号・計量単位・図版などの使用	適	適	適	適	適	適
文字の大きさ・字間・行間・書体など	適	適	適	適	適	適
文章・図版などの割付け	適	適	適	適	適	適

調査研究項目	東書	開隆堂	学図	三省堂	教出	光村
「CAN-DOリスト」に関する記載	Stage Clear	できるようになったことリスト	Project 目標	CAN-DO リスト	CAN-DO 自己チェックリスト	巻頭 目標記載